

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年2月18日

事業所名 こども生活館おひさま

保護者等数(児童数)

17 回収数

16 割合

94%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1				子どもたちが楽しく活動ができる様、内容に合わせてワンフロアにしたり、仕切りをしたりしています。庭も三輪車やプールなどで存分に遊べるよう配慮しております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15			1		保育士・児童指導員を配置しています。セラピストが定期的に来所し、連携を行っています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14				2	構造化はお子さまに合わせて道具やカードなど必要なものを使用しております。あえて、固定して経験を増し「できた！」を増やす場面と少しずつ変化を付けていく場面とに設定を変えている時もあります。室内はバリアフリーとなっております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16					
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	16					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16					
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	15				1	見通しが持てて、安心して通所できるように少しずつ変化を加えています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	15				1	年に1回ではありますがおはなし会に招待をしたり、その他、地域のイベントや施設などでの交流をさせて頂いています。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16			1		契約をさせて頂く際に運営規程や利用者負担についての説明をさせて頂いております。運営規程に関しましては事業所入口に掲示しております。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	16					

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	16					
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	16					
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16					
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16					
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16					
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	1		1		毎月のお便りで活動の様子や行事の情報をお伝えしています。自己評価の結果は家族会などでお伝えした通り、ホームページに掲載させて頂いております。
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	16						
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	15			1		家族会やお便りでもお知らせいたしましたようにマニュアルの設定と訓練は継続実施しております。特に災害・防犯・交通安全等年間計画に基づき適宜実施しています。感染症対策につきましてもインフルエンザの予防接種の促しと接種状況の確認、検温、アルコール消毒、換気、設備消毒等予防と蔓延しないための取り組みを実施しています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15					消防立ち合いの訓練を定期的に行っています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1				「今日はおひさまだよ。」と言うと嬉しそうにしています。お子さまが、楽しみながら成長できる活動を準備し、期待して通所して頂けるよう取り組んでいきたいと思っております。
	23	事業所の支援に満足しているか	16					お子さまも、ご家族のみならず安心して利用できる事業所でいられるように今後も取り組んでまいります。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。